

教員養成に係る組織及び教員の数

人間福祉学部心理福祉学科

	専任教員	兼任教員	兼任教員
教科に関する科目 (中一種免(社会)、高一種免(公民))	4名	中一種免(社会):2名 高一種免(公民):3名	中一種免(社会):3名 高一種免(公民):1名
教科に関する科目 (高一種免(福祉))	4名	8名	8名
教職に関する科目(中一種免・高一種免)	2名	3名	3名
特別支援教育に関する科目(特支一種免(知・肢))	3名	0名	2名

子ども未来学部子ども未来学科(幼一種免)

	専任教員	兼任教員	兼任教員
教科に関する科目	4名	0名	14名
教職に関する科目	7名	7名	6名

人間学研究科子ども人間学専攻(幼専免)

	専任教員	兼任教員	兼任教員
教科に関する科目	1名	2名	1名
教職に関する科目	3名	2名	5名

人間福祉学部心理福祉学科

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)(福祉) 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者)
教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

【教科に関する科目】(中一種免許(社会)、高一種免(公民))

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
藤原 亮一	教授	PH.D. (University of Pittsburgh, U.S.A)	・社会学 ・社会調査法	<論文> ・「対人援助職の見る現実—生活史資料を読み解く」『苫小牧駒沢大学紀要』Vol15.PP53-72 2006.3 ・「劇場化社会における自己」『環太平洋・アイヌ文化研究』No.5 PP87-95 2006.3
藤森 智子	准教授	博士(法学)	・政治学 ・国際関係論 ・民族と国家	<著書・論文> ・「日本統治下台湾の「国語講習所」における日本語教育—新竹州「関西庄国語講習所」の教案・日誌(1937)から—」『日本語教育史論考第二輯』冬至書房2011 ・「1930年代国語講習所教科書《新国語教本》之分析」『臺灣學研究』2011 ・「日本統治下台湾における国語普及運動—「国語講習所」をめぐる総督府の政策とその実際(1930-45)—」慶応義塾大学大学院法学研究科博士論文2010他
國見 真理子	講師	学士(経済学)、修士(法学)、法務博士	・法学 ・経済学	<論文> ・「社会福祉法人のディスクロージャーに関する一考察:プライバシーとのバランスを巡って」『田園調布学園大学紀要』第9号(2014年) ・「EU個人データ保護指令/規則とWTO協定との関係を中心とした個人情報保護制度に関する一考察」『InfoCom REVIEW』第63号(2014年) ・「ビッグデータ時代における法人のプライバシーとディスクロージャーに関する一考察」日本ディスクロージャー研究会編『年報経営ディスクロージャー研究』第12号(2013年) ・「国際経済法の観点からみたEUデータ保護指令に関する検討」『消費者庁個人情報保護制度における国際的水準に関する検討委員会報告書』(2012年) ・「高等教育における「法教育」に関する一考察—福祉系大学での実践を通じて—」『田園調布学園大学紀要』第6号(2011年) ・「日本の資本市場における非財務情報ディスクロージャーに関する一考察—効果的なCSR情報開示に向けたルール作成の必要性について—」<第2回プロネクサス懸賞論文佳作>『プロネクサス研究所レポート』第5号(2011年) ・「新興国台頭下における日本企業のグローバル展開—持続可能な経済発展と安定した社会のために—」<財団法人日本関税協会創立60周年記念懸賞論文佳作>『貿易と関税』第57巻(2009年)、 “TRIPS Agreement, is it really successful achievement in the WTO? — The difficulty of balancing between public and private interests —” Oregon Review of International Law Vol.1 (2001)他。
江島 尚俊	助授	博士(文学)	・宗教学	編著:『シリーズ大学と宗教 I 近代日本の大学と宗教』(法蔵館、2014年)、「明治期浄土宗における高等教育進学経路の変遷」『藤本浄彦先生古稀記念論文集 法然仏教の諸相』(法蔵館、2014年)、論文:「なぜ大学で宗教が学べるのか—明治期の教育政策と宗教系専門学校誕生の過程から」(『宗教研究』第88巻第3号、2014年)、「戦後日本における宗教科教育職員養成の歴史と現状」(『大正大学総合仏教研究所年報』第36号、2014年)、明治前半期・真宗大谷派における高等教育制度『仏教文化』(第22号、2013年)、「明治初期の僧侶育成改革と大教院」(『総合佛教研究所年報』第33号、2011年)

人間福祉学部心理福祉学科

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)(福祉) 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者)
教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

【教科に関する科目】(高一種免(福祉))

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
相澤 哲	教授	修士(人間科学)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉学総論Ⅰ ・社会福祉学総論Ⅱ ・ソーシャルワーク演習Ⅱ 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『コミュニケーション問題を考える』(編著書、ミネルヴァ書房、2004)、『社会福祉原論—現代社会と福祉』(共著書、へるす出版、2009) ・『社会学ベーシックス2 社会の構造と変動』(共著書、世界思想社、2008) ・『社会福祉原論—現代社会と福祉』(共著書、へるす出版、2009)、他
小林 俊子	教授	修士(商学修士社会保障専修)	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワーク演習Ⅰ ・ソーシャルワーク演習Ⅲ ・ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ・ソーシャルワーク実習 ・加齢・障害の理解 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「高齢者福祉・医療・保健サービス1—在宅サービス」(共著 みらい) ・「私たちの生活と社会保障」(共著 みらい) ・「女性・高齢者の個人・家庭生活指標」(共著 農村生活総合研究センター) ・「配食サービスの活動と課題」(共著 生活経済政策研究所)
引馬 知子	教授	M.Sc.(ECON)(経済学修士), London School of Economics(LSE), University of London	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援 ・ソーシャルワーク演習Ⅰ ・ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ・ソーシャルワーク実習 	<p><著書・論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「障害者の保護雇用に関わるEU法政策と労働者保護—労働の機会と質の確保を目指して」『障害者の福祉的就労の現状と展望』(中央法規,2011) ・「国連障害者権利条約のEU正式確認—複層的な人権保障システムの誕生」『自由と正義 vol.61』(日本弁護士連合会, 2010) ・「基本的労働権のグローバルな保障と欧州憲法条約」『欧州憲法条約とEU統合の行方』(早稲田大学出版部,2006) ・「ILO条約と社会福祉労働者の労働保護」『現代社会保障・福祉小事典』(法律文化社,2006) ・「児童労働の削減を目指す国際的な法的取組みと多国籍企業の社会的責任政策」『社会福祉』(日本女子大学社会福祉学会,2006)ほか
小平 隆雄	講師	修士(社会福祉学)	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワークⅠ ・ソーシャルワークⅡ ・ソーシャルワーク演習Ⅰ ・ソーシャルワーク演習Ⅱ ・ソーシャルワーク演習Ⅲ ・ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ・ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ・ソーシャルワーク実習 	<p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者本位なサービス利用のための情報提供—市場指向と自己決定指向の統合によって—」(修士論文:2006) ・「利用者本位なサービス情報提供の理論と実践事例—住民参加、総合相談窓口によるシステム構築—」(『田園調布学園大学紀要』第3号、2008) ・「今日における小地域福祉活動の目的・構成・機能」(『田園調布学園大学紀要』第4号、2009) ・「地域活動情報の意義と把握方法—地区社会福祉協議会における実践事例を通して—」(『田園調布学園大学紀要』第7号、2012)

人間福祉学部心理福祉学科

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)(福祉) 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者)
教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

【教職に関する科目】

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
菅谷 正美	教授	修士(教育学)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程論 ・特別活動の指導法 ・生徒指導論 ・教育実習指導 ・教育実習Ⅰ ・教育実習Ⅱ ・教職実践演習(中・高) 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小中一貫の学校づくり」(監修・分担執筆、教育出版、2006) ・「カリキュラム開発と小中一貫の試み」(分担執筆、三省堂、2006) ・「中学校新教育課程編成の手引き」(分担執筆、明治図書、2008) ・「子どもを理科好きにする科学偉人伝60話」(監修、学事出版、2008) ・「中学校全体計画の作成と運用の手引き」(分担執筆、明治図書、2009) ・「学習指導要録の記入マニュアル」(分担執筆、ぎょうせい、2010) ・「中学校通知表の作成と記入の手引き」(分担執筆、明治図書、2011)
岩本 親憲	講師	修士(教育学)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職概論 ・教育原理 ・道徳教育の指導法 ・教育方法と技術 ・教育実習指導 ・教育実習Ⅰ ・教育実習Ⅱ ・教職実践演習(中・高) 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カウンセリングにおける<理論-実践>問題 -カウンセリングは芸術か、科学か-」(分担執筆、高橋勝・新井保幸編『教育哲学の再構築』学文社、2006年) ・「教科等の指導:学習指導要領内容」(原田恵理子・森山賢一編著『自己成長を目指す教職実践演習テキスト』北樹出版、2014年) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「道徳学習における教材開発のための基礎的研究—ジェンダーの観点からの小学校副読本分析(1)—」(分担執筆、日本教材学会編『教材学研究』第14号、2003年) ・「1950年代アメリカにおけるガイダンスからカウンセリングへの転換の教育的意義—ギルバート・レンの「パーソナル・ワーク」概念を媒介にして」(『教育学研究』第71巻、第1号、2004年) ・「特別な支援を必要とする児童生徒に対する援助モデルの提案—適応指導教室の新たな試み」(分担執筆、『明治安田こころの健康財団 研究助成論文集』, No.40、2005年) ・「学習ポートフォリオとしての「履修ファイル」の開発」(分担執筆、『田園調布学園大学紀要』第7号、2012年)、ほか

人間福祉学部心理福祉学科

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)(福祉) 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者)
教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

【特別支援教育に関する科目】

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
鈴木 文治	教授	法学士、神学士	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児教育論 ・肢体不自由児教育Ⅰ ・肢体不自由児教育Ⅱ ・病弱教育論 ・視覚障害者指導法 ・聴覚障害者指導法 ・重複障害者教育指導法 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「精神薄弱教育実践講座第13巻(分担執筆)」(ニチブン) ・「学校は変わる一切り捨てのない教育」(青木書店) ・「インクルージョンをめざす教育—学校と社会の変革を見すえて」(明石書店) ・「幸いなるかな、悲しむ者」(キリスト新聞社)、「ウガンダに咲く花」(コイノニア社) ・「排除する学校—特別支援学校の児童生徒の急増が意味するもの」(明石書店) ・「インクルージョンをめざす学校—地域変革に挑戦する麻生養護学校の試み」(大門印刷) ・「ホームレス障害者—彼らを路上に追いやるもの」(日本評論社) ・「閉め出さない学校—すべてのニーズを包摂する教育へ」(日本評論社) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「障害と特別な教育的ニーズの間—特別支援学校・学級の過大規模化から見る障害理解の問題点」(田園調布学園大学紀要第5号)
本多 潤子	講師	修士(心理学)	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害者の心理 ・肢体不自由者の心理 	<p><論文・著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『子どもの発達臨床と学校ソーシャルワーク』(分担執筆 ミネルヴァ書房, 2004) ・「児童の「母親に対する愛着」測定尺度の作成」(カウンセリング研究, 2002) ・『心理測定尺度集Ⅳ～子どもの発達を支える<対人関係・適応>～』(分担執筆 サイエンス社, 2007) ・『スタンダード教育心理学』(分担執筆 サイエンス社, 2013) ・『実践につながる教育心理学』(分担執筆 北樹出版, 2012) ・『ペアレントトレーニング実践ガイドブック』(分担執筆 あいり出版, 2011) ・『教育相談—子どもの理解とカウンセリング』(分担執筆 大学図書出版, 2013) ・『保育の心理学Ⅰ』(分担執筆 大学図書出版, 2012)
竹村 洋子	講師	博士(教育学)	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害児教育Ⅰ ・知的障害児教育Ⅱ ・LD・ADHD等教育総論 ・特別支援教育実習指導 ・特別支援教育実習 	<p><論文・著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校と家庭と学童の連携に関する事例研究—自閉症をもつ思春期児童と保護者への支援—(田園調布学園大学紀要, 2014) ・通常学級における「問題行動」をめぐる児童と環境との相互作用の分析と行動論的介入—我が国における発達障害児への教育的対応の現状と課題—(特殊教育学研究, 2011) ・「問題行動」を示す児童とのかかわりに対する教師の評価に関する検討—記述式アンケートによる「減らしたい行動」についての調査から—(障害科学研究, 2009) ・「問題行動」を示す児童とのかかわりに対する教師の評価に関する検討(教育心理学研究, 2008)など

子ども未来学部子ども未来学科 幼稚園教諭一種免許状 教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

【教科に関する科目】

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
外川 重信	教授	体育学修士	・子どもと運動Ⅱ	<p><著書> 「キャンプテキスト」(共著:日本野外教育研究会、杏林書院、159-166,1988) 「スキーの指導」(共著:日本野外教育研究会、杏林書院、51-62,1991) 「野外活動-その考え方と実際-」(共著:日本野外教育研究会、杏林書院、118-122,2001)</p> <p><論文> ・「スキー指導について(1)-スキー行事参加者の安全に対する調査から-」調布学園女子短期大学紀要29,139-157,1998 ・「スキー指導について(2)-スキー指導者の指導実態の調査-」調布学園短期大学紀要31、23-43,1999 ・「スノーボードの指導について(1)-集中授業スノーボード集に参加した学生の意識調査-」,田園調布学園大学短期大学部人間文化研究1,51-63,2002 ・「大学体育におけるスノーボード実習の指導技術・指導体系について-安全で効果的な実施方法を考える-」田園調布学園大学短期大学部人間文化研究1,65-76,2002</p> <p><主な成績> ・全日本マスターズスキー大会 イン 小樽2014/3/8-9 クラシカル競技5km (55-59才の部1位) フリー競技5km (55-59才の部1位) ・第20回 クロスカントリー クラシカル競技会 イン黒姫、男子 5km 55才以上の部1位,2015/12/29 ・第35回黒姫高原クロスカントリースキー大会、シニア男子(50才代5km2位),2015/1/18 ・第28回 NISSAN CUP 神奈川トライアスロン大会(55-59才代 3位),2014/6/22 ・第7回 川崎港トライアスロン イン東扇島 (55-59才代 3位),2014/10/19</p>
染谷 裕子	教授	博士(文学)	・国語Ⅰ(日本語と子ども)	<p><著書> ・『お伽草子の国語学研究』(単著,清文堂,2008)</p> <p><論文等> ・「言語景観の中の看板表記とその地域差」(『日本の言語景観』所収,三元社,2009) ・「お伽草子の美人描写-女を描く/女が読む」(『表現研究』92,2010.10) ・「談話資料としての画中詞」(2011~13年度科研報告書,2014. 5) ほか</p> <p><その他> ・『暮らしのことば 擬音・擬態語辞典』(講談社,2003)、『日本語学研究事典』(明治書院,2003)、 『日本語大事典』(朝倉書店,2014)などの項目執筆。</p>

子ども未来学部子ども未来学科 幼稚園教諭一種免許状 教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
中原 篤徳	准教授	博士(芸術学)	・子どもと造形表現Ⅰ	<p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『彫刻家 後藤良論』(博士論文、筑波大学, 2006) ・研究報告書:『総合的な「表現」への取り組みⅠ』(田園調布学園大学紀要第5号, 2010:共著) ・研究報告書:『総合的な「表現」への取り組みⅡ』(田園調布学園大学起用第8号, 2013:共著) ・研究報告書:『ボローニャ大学における香道の実践』(『わざ言語 思考と身体、知と教育における関係性—東洋の伝統と西洋の経験を比較して—』科学研究費補助金基盤研究(B)2013年度年次報告書, 2013:単著) <p><主な受賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第34回日展特選(2002/11) ・第36回日展特選(2004/11) ・文化庁主催 第37回現代美術選抜展 作品選抜(2003~2004) ・東京都美術館主催 公募団体ベストセレクション 美術2012(東京都美術館) 作品選抜(2003/5) ・茨城新聞社賞(平成26年度茨城県芸術祭美術展覧会)(2014/11)
斉木 美紀子	准教授	修士(教育学)	・音楽Ⅰ ・音楽Ⅱ	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『おんがくのしくみ』(共著、教育芸術社,2008) ・『音楽を学ぶということ』(共著,教育芸術社,2016) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子育て支援におけるわらべうたの役割」(立教女学院短期大学幼児教育研究所第10号,2008) ・「子育て支援としてのわらべうた指導の意義と成果-未就園児親子を対象とした実践報告」(共著, 聖公会保育第16号, 2010) ・「総合的な「表現」への取り組みⅠ—保育者養成校における「保育内容表現」の現状と課題—」(共著, 田園調布学園大学紀要第5号, 2010) ・「総合的な表現への取り組みⅡ—履修学生の「表現」に関する意識の変容を中心に—」(共著, 田園調布学園大学紀要第8号, 2014)他 ・「テキスト化されたわらべうたの保育実践における使用の視点」(単著, 田園調布学園大学紀要第9号, 2015)

【教職に関する科目】

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
生田 久美子	教授	修士(教育学)	・教育の原理	<著書> ・『「わざ」から知る』コレクション認知科学6(東京大学出版会,2007) ・『わざ言語-感覚の共有を通しての「学び」へ』(編著,慶応義塾大学出版会,2011) <論文> ・「職人の『わざ』の伝承過程における『教える』と『学ぶ』」茂呂雄二編 『実践のエスノグラフィー』pp.230-245(金子書房,2001) ・「民俗芸能を学ぶ子どもたち—二つの神楽の伝承事例を通して—」佐藤学・今井康雄(編)『子どもたちの想像力をはぐくむ』(東京大学出版会,pp.170-189,2003) ・「教育における正義とケア—「教育の文脈」で再検討することの意義—」(『教育哲学研究』第105号,pp.1-7,教育哲学会,2012) ・「教育の共同性とは何か—近しさの基層—」(共著,(共著者:田中智志)『近代教育フォーラム』第21号,pp.149-159,教育思想史学会,2012) ・「「わざ言語」の教育方法としての可能性は何を示唆するのか—新たな「学び」論へ向けて」(共著,(共著者:北村勝朗、佐藤三昭)『教師学研究』増刷:学びを描き出し、伝える,pp.45-63,日本教師学学会,2013) ・「身体知研究の現在:身体教育の可能性を探る」(共著,(共著者:釜崎太・田中彰吾・樋口聡)『体育哲学研究』第43号pp.73-82,日本体育学会,2013)
安村 清美	教授	文学修士	・保育内容(健康Ⅰ) ・保育内容(表現Ⅰ)	<著書> ・『舞踊学講義』(共著,大修館,1991) ・『ダンスの教育学』全10巻(編著,徳間書店,1992) ・シードブック『保育内容表現』『保育内容健康』(共著,建帛社,2006,2007) ・『松本千代栄撰集1~5』全5巻(編集代表,明治図書,2008) ・『松本千代栄撰集第2期・研究編1~3』全3巻(編集代表,明治図書,2010)他 <論文> ・「松本千代栄研究—舞踊発想と音楽」(舞踊学23号,2000) ・「保育の構造化に関する実践的研究」(鎌倉女子大学学術研究所報4,2004) ・「総合的な「表現」への取り組みⅠ—保育者養成校における「保育内容表現」の現状と課題—」(田園調布学園大学紀要第5号,2010) ・「総合的な表現への取り組みⅡ—履修学生の「表現」に関する意識の変容を中心に—」(田園調布学園大学紀要第8号,2014)他

子ども未来学部子ども未来学科 幼稚園教諭一種免許状 教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
矢萩 恭子	教授	家政学修士	<ul style="list-style-type: none"> ・教職概論 ・保育・教職実践演習(幼稚園) 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『保育者論—共生へのまなざし—第三版』(共著,同文書院,2014) ・『保育・教職実践演習—保育者に求められる保育実践力』(共著,建帛社,2013) ・「待機児童問題と保育士不足の中の保育士養成」(単著,『現代と保育』89号,ひとなる書房,2014) ・『子ども理解と援助』(共著,ミネルヴァ書房,2011) ・『シードブック 保育内容 言葉』『シードブック 保育内容 健康』(共著,建帛社,2008)、『シードブック 保育内容 人間関係』(共著,建帛社,2009) ・『改訂 教職入門 未来の教師に向けて』(共著,萌文書林,2008) ・『家族援助の基礎と実際』(共著,文化書房博文社,2009) <p><論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2歳児保育室「あそびば『ぽこあ』」における成果と課題」(単著,田園調布学園大学紀要第8号,2014) ・「地域子育て支援拠点事業の再編と支援者意識」(単著,日本保育学会第67大会発表論文集,2014) ・「ニュージーランドPlaycentreにみる子育て支援機能の特徴」(単著,日本子ども家庭福祉学会第15回大会自由研究発表抄録,2014) ・「ニュージーランドECEにおける保育環境について考える」(単著,国際幼児教育学会第35回大会発表論文集,2014) ・「「子育て支援実習」における実習評価項目の検討」(単著,全国保育士養成協議会第53回研究大会研究発表論文集,2014) ・「『保育者論』授業において保育者の“専門性”をいかに伝えるか」(単著,全国保育士養成協議会第52回研究大会研究発表論文集,2013) ・「保育者は子どもの遊びをどのように捉えているか—エピソード記録にみる「遊び」と「育ち」—」(単著,日本乳幼児教育学会第23回大会研究発表論文集,2013)他
高嶋 景子	教授	修士(教育学)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容(人間関係Ⅰ) ・保育実践入門 ・幼稚園教育実習Ⅰ ・幼稚園教育実習Ⅱ ・保育・教職実践演習(幼稚園) 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『吉村真理子の保育手帳(全4巻)』(共編,ミネルヴァ書房,2014) ・『子どもを「人間としてみる」ということ』(共著,ミネルヴァ書房,2013) ・『保育方法・指導法』(共著,ミネルヴァ書房,2012) ・『子ども理解と援助』(編著,ミネルヴァ書房,2011) ・『保育原理』(共著,ミネルヴァ書房,2009) ・『共感～育ち合う保育のなかで～』(共著,ミネルヴァ書房,2007) 他 <p><論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「幼保一体化施設における子どもの育ちを支える保育とは」(単著,『発達138号』,ミネルヴァ書房,2014) ・「保育の質を高める体制と研修に関する一考察」(共著,関東学院大学人間環境学部人間環境学会紀要,2009) ・「日常の保育の場における子育て支援～子ども・保護者・保育者が育ち合う多声的な『場』の構造に着目して～」(単著,科学研究費補助金研究成果報告書,2007) ・「子どもの育ちを支える保育の『場』の在りように関する一考察～スタンスの構成としての『参加』過程の関係論的分析を通して～」(単著,保育学研究,2003) 他

子ども未来学部子ども未来学科 幼稚園教諭一種免許状 教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
吉國 陽一	講師	教育学修士	<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容(環境Ⅰ) ・保育内容(環境Ⅱ) ・保育方法の研究 	<p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業における子どもの学習過程-社会文化的アプローチからの考察(東京大学教育学研究科修士学位請求論文, 2008) ・ヴィゴツキーの心理学研究における実験-発生的方法の方法論的意義 (単著,ヴィゴツキー学 別巻第2号, 1-13, 2012) ・ヴィゴツキーの概念発達論における認知的発達と道徳的発達の統一 (単著,東京大学教育学研究科紀要第52号, 445-453, 2013) ・Vygotsky's perspective towards children's immediate experience in his psychological research (単著,意識の心理学: 起源とパースペクティブ 第14回国際ヴィゴツキー記念研究集会 論文集 第一巻, 257-263, 2013) ・ヴィゴツキーの心理学研究における具体的個人の概念把握の問題 (単著,ヴィゴツキー学 別巻3号, 29-40, 2014) ・ノディングスのケアリング論から保育実践への認識論的、倫理的示唆-受容性の概念に着目して-(単著, 田園調布学園大学紀要, 221-234, 2016)
清水 道代	講師	修士(教育学)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程論 ・保育内容総論 ・保育内容(人間関係Ⅱ) ・保育内容(言葉Ⅰ) 	<p><論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「幼稚園制度の確立と保育者養成～帝都教育会附属教員保姆傳習所の取り組みに着目して～」(単著,青山学院大学教育人間科学部紀要第5号,2014) ・「保育者の成長とライフステージ～中堅保育者の困難を支える保育者養成校の役割に焦点をあてて～」(単著,竹早教員保育士養成所紀要第14号,2014) ・「保育者養成に関する史的研究～竹早教員保育士養成所125年の歩みを手がかりに～」(単著,竹早教員保育士養成所紀要第13号,2013) ・「保育者養成校における卒業生支援に関する一考察～新任保育者の悩み、自主研修会を手がかりに～」(単著,竹早教員保育士養成所紀要第12号,2012) ・「大正から昭和期における幼小接続に関する一考察」(共著,日本乳幼児教育学会第24回大会研究発表論文集, 2014) ・「保育者養成校と近隣幼稚園との連携による体験的活動」(共著,日本保育学会第67回大会研究発表論文集, 2014) ・「戦後幼稚園教育の発展と保育者養成」(共著,日本乳幼児教育学会第23回大会研究発表論文集, 2013) ・「保育者養成校におけるキャリア教育に関する研究」(共著,日本保育学会第66回大会研究発表論文集, 2013)他

子ども未来学部子ども未来学科 幼稚園教諭一種免許状 教職課程担当専任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
横尾 暁子	講師	博士(人間科学)	<ul style="list-style-type: none"> ・発達心理学 ・乳幼児発達心理学 ・保育実践入門 	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『食べる・育てる心理学－「食育の」基礎と臨床』(共著, 川村書店, 2010) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食事を介した自己および両親に対する評価形成－幼児の弁当に焦点をあてて－」(共著, 『行動科学』, 2007) ・「幼少期の食事経験が青年期の食習慣および親子関係に及ぼす影響」(共著, 『健康心理学研究』, 2007) ・「The Relationship of Temperament and Character Dimensions to Perceived Parenting Styles.」(共著, 『The Open Family Studies Journal』, 2011) ・「男子高校生の食生活の実態と願望および健康行動の関連」(共著, 『食生活学会誌』, 2011)

人間学研究科 子ども人間学専攻 専修課程 教職科目担当専任・兼任教員の学位・業績・担当授業科目

【教科に関する科目】

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
安村 清美	教授	文学修士	子どもとアート論	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> 『舞踊学講義』(共著,大修館,1991) 共著 第1部レクチャー10「舞踊作品の構造」pp. 92-100 『ダンスの教育学』全10巻(編著,徳間書店,1992) 第3巻～第5巻 編集委員 シードブック『保育内容健康』(共著,建帛社,2006)「身体の発達と園生活」 pp.39-60 シードブック『保育内容表現』(共著,建帛社,2007)「子どもの育ちと表現」pp.17-35 『松本千代栄撰集1～5』全5巻(編集代表,明治図書,2008) 『松本千代栄撰集第2期・研究編1 舞踊教育学領域』(編集代表,明治図書,2010) 『松本千代栄撰集第2期・研究編2 舞踊運動学領域』(編集代表,明治図書,2010) 『松本千代栄撰集第2期・研究編3 舞踊教育詩・比較舞踊学領域』(編集代表,明治図書,2010) 他 <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> 「松本千代栄研究—舞踊発想と音楽」(舞踊学23号,2000) 「保育の構造化に関する実践的研究」(鎌倉女子大学学術研究所報4,2004) 「総合的な「表現」への取り組み I —保育者養成校における「保育内容表現」の現状と課題—」(安村、中原、斉木、田園調布学園大学紀要第5号,2010) 「総合的な表現への取り組みII—履修学生の「表現」に関する意識の変容を中心に—」(安村、中原、斉木、田園調布学園大学紀要第8号,2014) 他
中原 篤徳	准教授	博士(芸術学)	子どもとアート論	<ul style="list-style-type: none"> 『彫刻家 後藤良論』(博士論文,筑波大学, 2006) 研究報告書:『総合的な「表現」への取り組み I』(共著,田園調布学園大学紀要第5号, 2010) 研究報告書:『総合的な「表現」への取り組み II』(共著,田園調布学園大学紀要第8号, 2013) 研究報告書:『ボローニャ大学における香道の実践』(単著,『わざ言語 思考と身体、知と教育における関係性—東洋の伝統と西洋の経験を比較して—』科学研究費補助金基盤研究(B)2013年度年次報告書, 2013) 「ニュージーランド幼児教育海外研修プログラムの現状と課題:研修ノートにみる学生の学びと新たな研修先の可能性への展開」(共著,田園調布学園大学紀要第9号,2014) <p><主な受賞></p> <ul style="list-style-type: none"> 第34回日展特選(2002/11) 第36回日展特選(2004/11) 文化庁主催 第37回現代美術選抜展 作品選抜(2003～2004) 東京都美術館主催 公募団体ベストセレクション 美術2012(東京都美術館) 作品選抜(2013/5) 茨城新聞社賞(平成26年度茨城県芸術祭美術展覧会)(2014/11)

人間学研究科 子ども人間学専攻 専修課程 教職科目担当専任・兼任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
斉木 美紀子	准教授	教育学修士	子どもとアート論	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『おんがくのしくみ』(共著,教育芸術社,2008) ・『音楽を学ぶということ』(共著,教育芸術社,2016) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子育て支援におけるわらべうたの役割」(立教女学院短期大学幼児教育研究所第10号,2008) ・「子育て支援としてのわらべうた指導の意義と成果-未就園児親子を対象とした実践報告」(共著,聖公会保育第16号,2010) ・「総合的な「表現」への取り組みⅠ—保育者養成校における「保育内容表現」の現状と課題—」(共著,田園調布学園大学紀要第5号,2010) ・「総合的な表現への取り組みⅡ—履修学生の「表現」に関する意識の変容を中心に—」(共著,田園調布学園大学紀要第8号,2014)他 ・「テキスト化されたわらべうたの保育実践における使用の視点」(単著,田園調布学園大学紀要第9号,2015)
内藤 知美	兼任講師	修士(家政学)	子どもとことば論	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育者のためのキャリア形成論」(共著,建帛社,2015) ・「子ども文化」(文部科学省著作教科書高等学校家庭科用)(共著,教育図書出版,2014) ・「子どもの発達と保育-育つ・育てる・育ち合う」(文部科学省検定済高等学校家庭科用教科書)(共著,教育図書出版,2013) ・「演習 児童文化—保育内容としての実践と展開—」(共著,萌文書林,2010) ・「演習 保育内容 言葉」(共著,建帛社,2010) <p><論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ファーストステージクライシスの実態とその支援—絵本の読み聞かせ場面に焦点をあてて—」(共著,東京都市大学人間科学部紀要第6号,2015) ・「保育者の保育観に関する研究—保育経験年数、保育所・幼稚園の違いに着目して—」(共著,『保育士養成研究』第31号,2014) ・「保育者の成長プロセスとリンクする現職教育・研修(第2報)—コンサルテーションの役割」(共著,東京都市大学人間科学部紀要第3号,2012) ・科学研究費補助金 基盤研究(C) 平成26-28年度 内藤知美(研究代表)「保育者のファーストステージを支える『成長感』を核とした養成と現職教育の連携」

【教職に関する科目】

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
生田 久美子	教授	教育学修士	教育学特殊研究	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『「わざ」から知る』コレクション認知科学6(東京大学出版会,2007) ・『わざ言語-感覚の共有を通しての「学び」へ』(編著,慶応義塾大学出版会,2011) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「職人の『わざ』の伝承過程における『教える』と『学ぶ』」茂呂雄二編 『実践のエスノグラフィ』pp.230-245(金子書房,2001) ・「民俗芸能を学ぶ子どもたち—二つの神楽の伝承事例を通して—」佐藤学・今井康雄(編)『子どもたちの想像力をはぐくむ』(東京大学出版会,pp.170-189,2003) ・「教育における正義とケア—「教育の文脈」で再検討することの意義—」(『教育哲学研究』第105号, pp.1-7,教育哲学会, 2012) ・「教育の共同性とは何か—近しさの基層—」(共著,(共著者:田中智志)『近代教育フォーラム』第21号,pp.149-159,教育思想史学会,2012) ・「「わざ言語」の教育方法としての可能性は何を示唆するのか—新たな「学び」論へ向けて」(共著,(共著者:北村勝朗、佐藤三昭)『教師学研究』増刷:学びを描き出し、伝える,pp.45-63,日本教師学学会,2013) ・「身体知研究の現在:身体教育の可能性を探る」(共著,(共著者:釜崎太・田中彰吾・樋口聡)『体育哲学研究』第43号pp.73-82,日本体育学会,2013)
佐伯 胖	教授	Doctor of Philosophy in Psychology (心理学博士)	学び学特論	<p><単著></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『「学び」の構造』(東洋館, 1975) ・『「わかる」ということの意味[新版]』(岩波書店, 1995) ・『「学び」を問いつづけて—授業改革の原点—』(小学館, 2003) ・『「わかり方」の探究—思索と行動の原点—』(小学館, 2004) <p><編著></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『幼児教育へのいざない—円熟した保育者になるために—』(東京大学出版会, 2001) <p><翻訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジーン・レイブ,エティエンヌ・ウエンガー著『状況に埋め込まれた学習—正統的周辺参加—』(産業図書, 1993) ・ヴァスデヴィ・レディ著『驚くべき乳幼児の心の世界—「二人称的アプローチ」から見えてくること—』ミネルヴァ書房, 2015 <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・そもそも「学ぶ」とはどういうことか:正統的周辺参加論の前と後 『組織科学』(第48巻第2号, 2014)

人間学研究科 子ども人間学専攻 専修免許状 教職課程担当専任・兼任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
石橋 哲成	教授	文学修士	子ども思想史特論	<p>〈著書〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『教育原理』(編著,一藝社,2016) ・『保育原理』(編著,一藝社,2016) ・『新版保育用語辞典』(共編著,一藝社,2016) ・『ペスタロッチー・フレーベルと日本の近代教育』(共著,玉川大学出版部,2009) ・『ペスタロッチー・フレーベル事典(増補改定版)』(共編著,玉川大学出版部,2006) ・『モンテッソーリ教育用語辞典』(共著,学苑社,2006) ・『西洋教育史』(共著,玉川大学出版部,1986) <p>(訳書)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペスタロッチー著『ゲルトルート教育法・シュタンツ便り』(共訳,玉川大学出版部,2001) <p>(冊子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『フレーベル教育思想の日本への受容』(単著,玉川学園DTP,2012) ・『育てるって、どうすること?』(単著,玉川学園DTP,2011) ・『フレーベルにおける幼児教育の構造』(単著,玉川学園DTP,2004) <p>(論文)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「成蹊実務学校を母体とした新学校の系譜」(単著,『教育新世界』62号,2015) ・「成城小学校を母体とした新学校の系譜(Ⅱ)」(単著,『教育新世界』61号,2014) ・「小原國芳の健康教育とデンマーク体操」(単著,『玉川学園・玉川大学 体育・スポーツ科学研究紀要』第12号,2012)
高嶋 景子	教授	修士(教育学)	<p>保育学特論</p> <p>保育実践研究</p>	<p>〈著書〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『吉村真理子の保育手帳(全4巻)』(共編,ミネルヴァ書房,2014) ・『子どもを「人間としてみる」ということ』(共著,ミネルヴァ書房,2013) ・『保育方法・指導法』(共著,ミネルヴァ書房,2012) ・『子ども理解と援助』(編著,ミネルヴァ書房,2011) ・『保育原理』(共著,ミネルヴァ書房,2009) ・『共感～育ち合う保育のなかで～』(共著,ミネルヴァ書房,2007) 他 <p>〈論文等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「幼保一体化施設における子どもの育ちを支える保育とは」(単著,『発達138号』,ミネルヴァ書房,2014) ・「保育の質を高める体制と研修に関する一考察」(共著,関東学院大学人間環境学部人間環境学会紀要,2009) ・「日常の保育の場における子育て支援～子ども・保護者・保育者が育ち合う多声的な『場』の構造に着目して～」(単著,科学研究費補助金研究成果報告書,2007) ・「子どもの育ちを支える保育の『場』の在りように関する一考察～スタンスの構成としての『参加』過程の関係論的分析を通して～」(単著,保育学研究,2003) 他

人間学研究科 子ども人間学専攻 専修免許状 教職課程担当専任・兼任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
矢萩 恭子	教授	家政学修士	保育者特論 子ども・子育て支援 実践研究	<著書> ・『保育者論―共生へのまなざし―第三版』(共著,同文書院,2014) ・『保育・教職実践演習―保育者に求められる保育実践力』(共著,建帛社,2013) ・「待機児童問題と保育士不足の中の保育士養成」(単著,『現代と保育』89号,ひとなる書房,2014) ・『子ども理解と援助』(共著,ミネルヴァ書房,2011) ・『シードブック 保育内容 言葉』『シードブック 保育内容 健康』(共著,建帛社,2008) ・『シードブック 保育内容 人間関係』(共著,建帛社,2009) ・『改訂 教職入門 未来の教師に向けて』(共著,萌文書林,2008) ・『家族援助の基礎と実際』(共著,文化書房博文社,2009) ・『子育て支援に関する保育実践力をはぐくむために―保育者養成校と子育て支援施設の連携の可能性―』(平成26-28年度 科学研究費基盤研究(C)「保育者養成における子育て支援力養成の枠組みに関する研究」(研究代表 矢萩恭子) 視察報告書,2015) <論文等> ・「2歳児保育室「あそびば『ぼこあ』」における成果と課題」(単著,田園調布学園大学紀要第8号,2014) ・「地域子育て支援拠点事業の再編と支援者意識」(単著,日本保育学会第67大会発表論文集,2014) ・「ニュージーランドPlaycentreにみる子育て支援機能の特徴」(単著,日本子ども家庭福祉学会第15回大会自由研究発表抄録,2014) ・「「子育て支援実習」における実習評価項目の検討」(単著,全国保育士養成協議会第53回研究大会研究発表論文集,2014) ・『『保育者論』授業において保育者の“専門性”をいかに伝えるか』(単著,全国保育士養成協議会第52回研究大会研究発表論文集,2013)
大島 みずき	兼任 講師	修士(教育学)	発達心理学特論	<著書> ・『発達心理学の最先端-認知と社会化の発達科学-第2章胎児期』(共著,あいり出版 2009) <論文> ・幼児期からの被援助時の不快感情の発達―いつから助けられることに不快感情を感じるのか―(単著,東京学芸大学教育研究論集20,1-15, 2009) ・幼児の有能感の認知と遂行との関連―幼児楽観性の視点からの検討―(共著,千葉大学教育学部研究紀要57,137-143, 2009)

人間学研究科 子ども人間学専攻 専修免許状 教職課程担当専任・兼任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
小玉 亮子	兼任 講師	教育学修士	家族社会学特論	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『世界の幼児教育・保育改革と学力』(共著,明石書店,2008) ・『現代の親子問題』(共著,日本図書センター,2010) ・『家族と教育』(共著,明石書店,2010) ・『生きる力をそなえた子どもたち—それは家庭科教育から』(共著,学文社,2013) ・『福祉国家と教育 比較教育社会史の新たな展開にむけて』(共著,昭和堂,2013) ・『教育格差の社会学』(共著,有斐閣,2014) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「親たちのニーズとアクション—『子どものしつけ・教育戦略の社会学的研究』(pp.103-115,平成17-19年度科学研究費基盤研究(B)成果報告書,2008) ・「近代家族とジェンダー—幼児教育における教育者養成システムの歴史から—」(『ドイツ研究』第42号,pp.27-35,日本ドイツ学会,2008) ・「少子化、ナショナリズム、ジェンダー—1910年代のドイツにおける出生率低下問題から—」(『比較家族史研究』第24号,pp.82-95,比較家族史学会,2010) ・「<家族と教育>研究の展開—近代的孩子観・近代家族・近代教育の再考を軸として」(『家族社会学研究』第22号,第2巻,pp.154-164,家族社会学会,2010) ・「幼児教育をめぐるポリティクス—国民国家・階層・ジェンダー—」(『教育社会学研究』第88号,pp.7-25,教育社会学会,2011)
渡邊 英則	兼任 講師	修士(教育学)	子ども政策特論	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> ・『吉村真理子の保育手帳(全4巻)』(共編,ミネルヴァ書房,2014) ・『子どもを「人間としてみる」ということ』(共著,ミネルヴァ書房,2013) ・『横浜版接続期カリキュラム「育ちと学びをつなぐ」』(共著,こども青少年局,2009) ・『保育原理』(共著,ミネルヴァ書房,2009) ・『保育内容「人間関係」』(共著,ミネルヴァ書房,2006) 他 <p><論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「展望 認定こども園の現状と課題」(単著,保育学研究,2014) ・「<幼稚園教育> 幼稚園における子育て支援と教育課程外の教育活動に関する配慮」(単著,初等教育資料,東洋館出版,2009) 他

人間学研究科 子ども人間学専攻 専修免許状 教職課程担当専任・兼任教員の学位・業績・担当授業科目

専任教員名	職位	学位	教職課程における担当授業科目	主な業績
宮里 暁美	兼任講師	家政学士	保育・教育課程研究	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> 『子どもたちの四季～小さな子をもつあなたに伝えたいこと～』(単著,主婦の友社,2014) 『質の高い幼児期の教育 3.4.5歳児の指導と環境構成・実践例』(共著,ななみ書房,2012) 『最新保育講座10 保育内容「言葉」』(共著,ミネルヴァ書房,2010) 『最新保育講座2 保育者論』(共著,ミネルヴァ書房,2010) 『新しく生きる―津守真と保育を語る―』(共著,フレーベル館,2009) 『新保育シリーズ 保育内容「人間関係」』(共著,光生館,2008) 『事例で学ぶ保育内容<領域>表現』(共著,萌文書林,2007) 『保育内容「子どもと環境」』(共著,同文書院,2006) 他 <p><論文等></p> <ul style="list-style-type: none"> 「幼児期にふさわしい生活とは―育ち合う生活・共に創る生活」(単著,『発達』第138号,ミネルヴァ書房,pp.54-59,2014) 「子どもの多様な表現を保障する環境と保育者の在り方」(単著,『保育学研究』第51巻第3号,日本保育学会,pp.467-469,2013) 「幼小接続期の親の参加についての検討(1)(2)」(共著,日本保育学会第66回大会,2012) 「保育における『表現』を育むもの」(単著,『保育の実践と研究』スペース新社,pp.9-37,2011) 「保育事例をめぐる対話 虫を探している時間」(単著,『幼児の教育』第110巻第6号フレーベル館,pp.32-38)
仙田 考	兼任講師	Ph.D. (農学博士)	子ども環境学特論	<p><著書></p> <ul style="list-style-type: none"> 『環境学習CD-ROM-指導者向けプログラム集-』(共著,環境省総合環境政策局環境教育推進室,平成16年) 『Learning to Appreciate Winter: Field works on school children's and adults' adaptation to winter in cold regions』(共著,Hokkaido University Press,平成20年) <p><論文></p> <ul style="list-style-type: none"> 「校庭改善が地域・学校コミュニティ活性に果たす役割―坂田小校庭整備計画の事例から」(共著,日本造園学会,ランドスケープ研究Vol.68(1),平成16年) 「幼稚園園庭遊具制作にみる実践的設計課題の有効性に関する一考察」(共著,日本建築学会第5回建築教育シンポジウム論文集,平成17年) 「坂田小学校における休み時間の遊び行動分布図からみる校庭改善の効果に関する研究」(単著,日本造園学会ランドスケープ研究Vol.68, No.5.,平成17年) 「幼稚園屋外空間の実態と園庭整備の方向性に関する考察」(共著,日本造園学会ランドスケープ研究Vol.68, No.5.,平成17年) 「子どもの遊び場におけるリスクの効用に関する調査研究」(共著,こども環境学会,こども環境学会研究Vol.7, No.1,平成23年) <p><主な受賞></p> <ul style="list-style-type: none"> 神奈川県建築コンクール一般部門最優秀賞「ゆうゆうのもり幼保園」(平成18年10月) OECD/CELE学校施設好事例集第4版選定「ゆうゆうのもり幼保園」(平成23年1月) 第23回緑の環境デザイン賞国土交通大臣賞「ほうとく幼稚園」(平成24年10月) こども環境学会 こども環境デザイン賞「昭島すみれ幼稚園」(平成25年4月) 日本造園学会 造園作品選集 造園設計部門「名古屋文化幼稚園・名古屋文化学園保育専門学校」(平成26年3月)